

「今週の一枚」



ヤマフジ (マメ科)

つる性の落葉木本植物なので、造林地の大敵である。とは言っても、きちんとつる切りを実行しないからであってフジが悪いわけではない。ヤマフジの花の穂はあまり長くないので花の時期が短く、花穂が長く伸びながら花を咲かし続けるフジ（ノダフジ）と比べて花木としての人気に欠けるが、山の彩りでは負けない。ヤマフジとノダフジは、つるの巻き方が逆になっている。牧野植物図鑑にはヤマフジの方が左巻きとされ、最近の図鑑類では右巻きと書かれていることが多い。植物の分野では、自分自身が植物となった視点で見て、つるの先端が左へ左へと伸びるものを左巻きとする習慣があった。ところが、横から見ると右ネジと呼ばれる普通のネジと同じように右上がりであって混乱していた。最近では、つるの伸び方もネジと同じように、外から見るようになって、ヤマフジの方が右巻きとされている。（埴田）

（No. 48 2002.4.30 掲載）